SEIBUDAI NIIZA junior high school

Voice of Passion

【通称ボイパ。それはいろんな声のハーモニー】

November
2014

行くぞ未来へ西武台

EXCITING SCHOOL LIFE

西武台新座中学校



表紙絵
2年 ロコのん

行くぞ、世界へ！

夏休みを利用して、3人の中学生が世界へ飛び出しました。学校が用意したプログラムを利用したわけではありません。
自分で考え、行動し、不安や失敗を怖れず挑戦したのです。私たちの合言葉「アクト・オン・ザ・グローブ」は着々と動き始めています。



Australia Cairns



2年 羌瘣

ホームステイ in オーストラリア

今 年の8月14日から24日の10日間、オーストラリアのケアンズに滞在しました。行こうと思った理由は、本校先輩が去年行った留学の体験報告を聞いたことがきっかけです。父に無理を覚悟で頼んだら、「行ってみたいなら応援する」と言ってくれました。「そのかわり全部自分で調べてきなさい」と言われ、留学経験のある友達やインターネットから情報を集めて、勇気を出して自分で電話をして、資料も全部取り寄せました。

行 く前には、英語で説明をつけた家族アルバムを作ったり、2才の男の子には、英語の訳を貼った飛び出す絵本を用意しました。これを彼はとても気にいってくれて、ずっと持ち歩いていました。それと、私は小さい頃から今まで、人の顔を見て話すことができませんでした。父から「目を見て人と話す練習をしよう」と言われ、父を相手に毎日練習しました。留学に行く前に近所の友達と会った時、「今までと印象が変わったね」と言われ、とてもうれしかったです。自信がつきました。

向 こうでは、昼間はサンパシフィックカレッジで勉強をしました。自己紹介の練習や、ホームステイ先の情報をプリントに書くこと、先生にスピーチで説明すること、毎日あったことをノートに書いて、ホームステイ先の両親からコメントをもらうことなどです。

犬 の散歩を任せてくれたことや、料理のお手伝いができたこと、大学の先生ととても仲良くなったことなど、忘れられない思い出がたくさんできました。みんなが私を受け入れてくれたことが、すごくうれしかったです。

こ の経験で、他の国へも行ってみたいと思いました。そのために、もっと英語を勉強して、いろんな国の人たちと会話ができるようになりたいです。













Finland & Deutschland



3年 ミルキーマウス

ホームステイ in フィンランド&ドイツ

去 年の8月17日から27日の日程で、フィンランドのユヴァスキュラ市に5日間滞在しました。フィンランドはゲームソフトのクリエイティブ先進国なので、とても興味がありました。ドイツは親の仕事の関係で何回か行った経験があり、好きな国のひとつです。

チ ラシを見て、親に相談して、新1～2年対象」に自分で申し込みました。一次試験で50名、二次試験で25名受験して、最終的な合格者は10名です。作文やグループディスカッション、自己アピールなどの試験があり、その準備が大変でした。

フ インランドもドイツも英語は日常的なので、英語で会話しました。小学3年まで海外で生活していたので、会話の苦労はありませんでした。でも、自分の考えをきちんと人に伝えるのは日本語も英語も同じ難しさがあって、それはこれまでのプレゼン授業で訓練されたと思います。

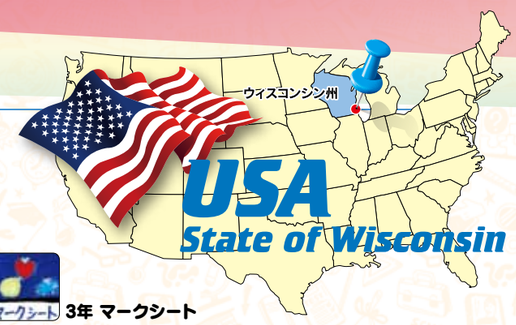
フ インランドでもドイツでも、小さい子どもが普通にICTをやっていて、できて当たり前のスキルになっています。また、フィンランドでは中学から専門コースが設定されていて、いろいろな学科があって面白かったです。そういう国を見ると、日本は遅れているなあと思いました。

み んなとても優しく接してくれ、どんな国の人でも友達になれると思いました。今後は他の国にも行きたいし、将来はフィンランドの大学に行って、海外で働くのが夢で、その思いが一段と高まりました。





USA State of Wisconsin



マークシート 3年 マークシート

ホームステイ in アメリカ

ア メリカのウィスコンシン州ラシーン市のホームステイ先に、昨年の7月25日から8月25日の約1カ月間滞在しました。行こうと思った理由は、幼稚園のころから「ラボ・パーティ（海外交流プログラム）」に所属していて、先輩の大多数がアメリカ留学していたことと、大リーグ（MLB）が大好きだったことです。その「ラボ・パーティ」のラボ国際交流に参加し、参加者33名と一緒に行って、現地でそれぞれステイ先に入りました。

行 く前に、ホストファミリーに渡す自分アルバムを作ったり、プレゼント用に絵本を半年間かけて作りました。それと、特技を披露しようと思って、日本文化の紹介にもなる「折り紙」を練習しました。

会 話に不安はありましたが、ホストファミリーから「発音がきれいだ」と誉められました。英語の授業やジングルズのおかげです。それと、相手に自分の言いたいことを伝えたい、という意思や努力があれば、ちゃんと伝わるということを実感しました。これはプレゼンの授業で学んだチカラが役立ったと思います。

僕 はもともとかなりフレンドリーな性格だと思いますが、自分以上のフレンドリーさやオープンな国民性に圧倒されました。帰国後、友だちから「フレンドリーさに磨きがかかった」と言われ、自分でも気づいていなかったのでハッとしました。将来は英語に関わる仕事がしたいので、こういうコミュニケーション能力をもっと磨いていきたいと思います。











アメリカン・サマーキャンプ

夏に2泊3日で行われるアメリカンサマーキャンプ。期間中は英語しか話してはいけない、というルールの中で、外国人のトレーナーたちと、ゲームやパーティーを通して、さまざまなコミュニケーションを行います。

伝えたい気持ちがあれば

2年　きゃま

アメリカンサマーキャンプではグループに分かれ、各グループに1人～2人のACが一緒に行動します。初めはACたちのテンションについていけるか不安でしたが、ジェスチャーや自分の特技などをアピールすることで、お互い盛り上がり、とても楽しい3日間を過ごせました。また、みんなでバスケをしたり、食事をとったり、ゲームをしたことは、一生の思い出になると思います。使う言葉が違う人同士でも、何かを伝えたいと思う強い気持ちがあれば、自然と相手に伝わるということを学びました。この経験を、3年のオーストラリア研修旅行でも活かしたいと思います。

テンションが……

3年　さぁや

私は、アメリカンサマーキャンプに行く前は、外国人ときちんと会話ができるのか、すごく不安でした。しかし、1日1日過ごしていくと、英語が通じなくても、相手のジェスチャーなどで何を言っているのかが、だんだんわかってきました。わかってきたら、会話が楽しくなってきました。
また、日本とは違うアメリカの文化などを体験することもできました。最初は、アメリカ人のテンションの高さにビックリしましたが、最終日には自分もアメリカ人のテンションになっていました。たくさんのいい思い出ができました。

その一端を発揮してほしいと考えています。

テインデール・クリスチャン・スクールのジャック・ジョイス校長からも「この研修は、外国を見てみよう、楽しんでみよう、という旅行気分で取組むのではありません。将来的に協働者になるかもしれない、ビジネスの競争相手になるかもしれない、といった、地球家族の一員としての姿勢で臨んでいただくことを願っています」というメッセージがありました。つまり、よい経験をしたというだけではなく、これからのグローバル社会で必要なチカラは何か、といった課題をぜひ見つけてほしいということです。

英語が通じないとショックを受けるかもしれません。考えが伝わらないと嘆くかもしれません。まずはその体験こそが、英会話の重要性を強く意識することにつながるはずです。また、言葉の壁を越えなければ、グローバル社会の一員となり得ないことも自覚できるでしょう。大切なのは、失敗を怖れず、どんな方法でもいいから、積極的に自己を表現し、相手を理解・尊重し、文化の違う人々とコミュニケートすることです。オーストラリアの人間力研修は、「未来で生きる自分」のための貴重な経験知として、将来に大切に活かしていってほしいと願っています。

スケジュール（予定）

3/3㈫
“Tyndale Christian School”に到着
ホストファミリーと対面式
各自、それぞれのホームステイ先へ

3/4㈬～6㈮
各自、それぞれのホームステイ先から“Tyndale Christian School”に登校
◆スタッフとの対面式（4日のみ）
◆英語の授業
◆現地の学生とお茶会
◆ランチ
◆異文化交流会
◆それぞれのホームステイ先に帰宅

3/7㈯～8㈰
各自、それぞれのホームステイ先のホストファミリーと休日を過ごす

3/9㈪～13㈮
各自、それぞれのホームステイ先から“Tyndale Christian School”に登校
◆英語の授業
◆現地の学生とお茶会
◆ランチ
◆異文化交流会
◆それぞれのホームステイ先に帰宅

3/14㈯
帰　国

皆さんとの出会いを楽しみに待っています！

Tyndale Christian School 校長



この研修は、旅行気分で臨んでもらうものではありません。ただ単に、外国を見みよう、楽しんでみようという、日本のテレビの旅番組気分で臨んでもらうものではないのです。将来、共に働く協働者になるかもしれない、あるいはその逆に、ビジネスの競争相手になるかもしれないといった気持ちで臨んで欲しいのです。
「地球家族の一員」になれたら最高です。これからの社会で必要な力は何か。これを自らで探してもらおうとさまざまな企画を練っています。英語が聞き取れなかったり、英語で表現することに困難を感じることの方が多いと想像しています。単なる、英語研修でも語学研修でもないので、心配はありません。皆さんが「未来で生きる自分」のための「人間力」を身につけるのに協力を惜しみません。



Australia Sydney

オーストラリア人間力研修

チャレンジは語学力だけではない。
文化の違う人たちとの出会いと生活。
そこで試されるのは総合的な人間力だ。

中3全員参加　2015年3月3日～14日予定





先日、ノーベル物理学賞に、日本人研究者3人が選ばれました。ノーベル財団は「誰もが失敗してきた中で、3人は成功した」と高く評価しました。当初は「21世紀には成し遂げられないだろう」という、研究者にとっては非情ともいうべき風潮がありました。それは、数多くの研究者の足かせとなって、脱落していく者も多かったと聞きます。そんな逆風の中にあって、半世紀近くもの時間をかけて挑戦し続けてきた3人の研究者の意志の強さには、畏敬の念を抱くとともに、プロ意識ともいうべき姿勢を感じます。本校の教育コンセプトである「Act on the GLOBE」＝地球サイズの人間力づくりに通じる学びの姿勢を、日本人3人の研究者に見出すことができた素晴らしいニュースでした。



（右から2人目）

西武台新座中学校副校長
小林 正高

ひとつのことを成し遂げるには、良いテーマとの出会い、人との出会い、そして自己の強い意志や継続できる体力が必要になります。オーストラリアへの人間力研修を控えている生徒たちにも、「テーマを見つけ出すチカラ」「くじけないチカラ」「関わり続けるチカラ」の大切さを理解し、



「焦り」は「努力」で消す

3年　きなこ

今、私はとても焦っています。高校受験や大学受験ができるような英文法が身についているのか、オーストラリアでコミュニケーションがとれるのか、ということです。
そこで私は先生に協力してもらい、中1からの総復習を行いました。わからないところは付せんで印をつけ、インターネットや本などで調べました。それでもわからない所は先生に聞くなどして文法力を上げました。appleとapeなどの訳では、同じ言葉でも微妙に違う単語を調べるなどして、オーストラリアに向けた準備をしています。
以前までは英語に対していろいろな焦りがありましたが、努力したことにより、だいぶその焦りが消えました。もっと自信がつくように、これからも努力をし続けたいと思います。

英語の追い込み中

3年　レアル・サメ

心の中で楽しみと不安の両方が混在しています。オーストラリアに行く時には英語が活かせることが必要なので、今、必死に英語を勉強しています。僕はアメリカンサマーキャンプなどの経験から、ある程度話せれば、あとはジェスチャーと気持ちがあれば伝わるということを学びました。なので、ある程度のところを固めるために、英語の勉強を毎日行うことや、歌詞が英語の歌を聞いたりしています。毎日少しずつでも積み重ねていくことが大切だと思うので、オーストラリアから帰ってきた後も続けていくつもりです。

憧れに近づいている

3年　TOGARI

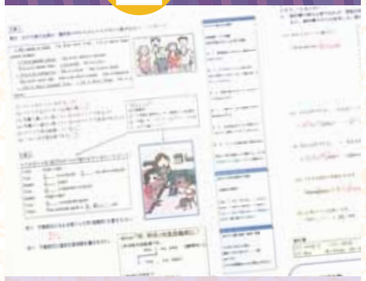
僕が英会話に興味を持ったのは、将来英語を使って、海外で仕事をしてみたいということもありますが、それよりも、ある憧れがあったからです。大人になった時、困っている外国人をしっかりとした英語で助けてあげられる、そんな最高にクールな大人に憧れていました。
これも、小学校の時までは単なる幻想だと思っていましたが、中3になった今、そんな大人に少し近づけたような気がします。そしてオーストラリア研修では、自分の英語がどこまで通じるのか、しっかりと確かめたいです。

まずは自分で考える

3年　椅子の達人

僕が普段から心がけているのは、わからない問題が出てきた時に、まずは自分で考えるということです。それによって、ある程度の答えへの道筋が立てられるし、どうしてこうなるのか理由を考えることによって、理解しやすくなるからです。また、一度自分で考えた問題は忘れにくいので、次からはすらすらと解くこともできます。オーストラリアに行っても、相手に自分の意思を上手く伝えられない時があると思います。そういう時に自分なりに意思の伝え方を考えて、異文化の交流について学んでいきたいと思います。

テスト



一石二鳥の攻略法
2年 こーへい

僕の定期テスト攻略法は、毎日の授業を真剣に受けることと、部活動が休みになるテスト1週間前から、放課後の教室で友だちと集中して勉強することです。
わからない問題があったとき、友だちや職員室の先生に聞けば、その場で解決できるので、家に帰ってから一人で勉強するよりもはかどります。また、友だちと競い合ったり、教え合ったりするのも刺激があります。
学校でたくさん勉強して帰れば、家では自分の好きなことに時間が使えて、のんびり過ごせるので、一石二鳥です。

生徒と先生の合作
2年 豚カツ丼

テストは、今まで勉強してきた内容が、確実に頭に入っているかどうかを確認する、とても大切なものです。
テスト勉強は、事前に配られる範囲表をもとに、各自が自分の勉強法で勉強します。
テストが終わると、先生が出題した問題と解答、解説がのった解説書が配られます。
これが、中間テスト、期末テスト、大テストの解説期間に、生徒全員に配られるのです。僕は、これを作っていただく先生方のがんばりもすごいといつも思います。
西武台のテストは、生徒たちのがんばりと先生方のがんばりの合作だと思います。

授業

わかる、楽しい、伸びる授業
1年 あいい

この学校の授業は、先生が面白く教えてくれます。だから、楽しく覚えることができます。そして、楽しい授業なので、きちんと理解して定期テストに臨むことができます。私はとても良い循環だと思います。
わかる、楽しいの2つが欠けていない所がすごいです。どちらかが欠けてしまうと授業を受けるのが嫌になると思います。
けれども、西武台新座中では、授業に何も欠けていなくて、自分に合った生活を送れます。本当にすばらしい学校ですよ!

西武台で変わった
3年 ミルキーマウス

僕は英語があまり好きではありませんでしたが、西武台で英語の面白さを感じることができました。僕は入学前に英語を習っていましたが、難しい用語や文法を教えるだけの典型的な日本英語で、ぜんぜん頭に入ってきませんでした。
西武台の英語は、英語を英語として頭に入れる勉強法です。問題を繰り返し解くような勉強法は、とても覚えやすく、面白さがあります。発音の授業では、言葉の部分部分を何回も発音し、ひとつの発音を着実に身につけていきます。本当の英語の発音がよくわかるようになりました。

頭にどんどん
2年 きゃま

僕は、西武台の授業はとても良いと思います。どの教科もわかりやすく、面白い授業なので、内容が頭にどんどん入ってきます。
具体的に言うと、プリントを使って、1問1問解説をしたり、質問をすると、笑顔でやさしく教えてくださる先生ばかりです。授業の内容をきちんと理解できているかどうかを確認するための小テストがある教科もあり、テストに向けての復習もできるので、授業はとても楽しいです。公開授業などで、ぜひ見にきてください。

わかるから好きになる
2年 Toika

英語の授業では、教科書に書いてあることをよりわかりやすくするために、先生が一人一人にプリントを作ってくれます。授業の内容がわからない人には、友だちや先生が助けてくれます。習った所を復習しながら、長文問題や対話文のプリントを先生と一緒に解いていきます。
僕は、いま学習している三人称単数の赤動詞にs(es)がなぜつくのか疑問でしたが、プリントに書いてあることをそのまま読むのではなく、例を出してわかりやすく教えてくれたことで理解できました。そんな英語の授業が大好きです。



家庭学習

15冊のノート
2年 下々(しもしも)

僕は、授業の内容の復習、問題を解いて確認、検定のための勉強、という家庭学習をしています。5教科で3冊ずつ、15冊のノートを用意しています。1冊目は授業用です。2冊目は復習用です。復習用は、授業用に書いたことに関連したことを、教科書などで調べ、少し違う形で書きます。3冊目は問題を解くためのノートで、これが一番大切だと思います。授業が理解できているかの確認になるからです。
その他、検定を取るために独自の勉強もしています。その勉強は、意外と授業のさまざまな所で役立っています。

復習が大事
2年 カプリ社長

僕はいろいろな教科の中でも英語が、とても大好きです。そして、将来は海外で活躍したいと思っていますので、授業でも家庭学習でも英語に力を入れています。
家庭学習では、教科書で英文を読んだり、ワークブックの問題を解いたりしています。
そうすることで、長文が少しずつ読めるようになり、中間テストから大テストにかけて、点数がどんどん上がりました。やはり復習は大事だと思います。
他の教科でも復習に力を入れて、まずはテストの点数を上げていきたいと思います。

Sタイム



Sタイムとは、ショートホームルームの前の約20分の勉強時間。主に数学と英語、朝読書を実施します。

たったの20分でも
1年 タイガ

Sタイムは、たった20分しかありません。しかし、20分を30日続けると600分(10時間)、365日続けると、7300分(12時間)=5日間になり、それだけ発音と計算練習をしたことになります。さらに、朝に計算練習をすることによって脳が活性化します。
そして、発音も、通常の授業では教えてくれない発声の仕方も教えてくれます。
数学も英語も、たったの20分でも、すごく役立っているのです。

少しの授業が役に立つ
2年 でのめか

Sタイムの英語は、発音の練習やプリントでの授業を行っていて、数学は、授業と同じでA組とB組に分かれて、導入の授業をしています。
英語は、教室ではやらずに、SACLAでA組B組合同で行っています。映写機を使ってスクリーンに内容を映し出すほか、口の模型などを使って発音の練習をします。こういう発音練習をしている中学校は、そんなに多くないと思います。
Sタイムは、朝の20分しかありませんが、その少しの授業で、とても勉強になることがたくさんあります。

コツコツ日誌

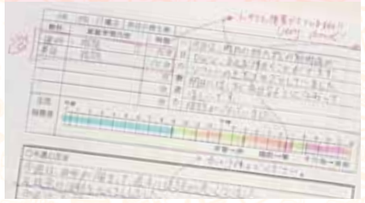
その日の時間割・生活時間帯・家庭学習内容・1日の振り返り、週末には、今週の反省・今週の自己評価・来週の目標を書きます。

成長に大事な役目
2年 Onogi-シバ

最初は「めんどくさいなあ」「何のために書くんだろう」と思っていたのですが、このコツコツ日誌をきれいな字で書いたり、持ち物を正確に書いていたら、忘れ物をしなくなったり、1週間前のことを見直したり、ちゃんと学習や睡眠ができているかの確認ができたりと、プラスのことばかりです。もし今までの自分の手にコツコツ日誌がなかったなら、今の成長はなかったかもしれません。そういう大事な役割をコツコツ日誌は果たしてくれているのだと思います。

やる気をくれる存在
2年 なっちゃん

コツコツ日誌の家庭学習内容は、学習した時間も書くので、例えば、家庭学習時間の目標を1時間にしたら、1時間学習している日としていない日がすぐにわかり、明日は目標の時間をきちんと学習しよう、という気持ちになれます。
また、1日の振り返りでは、その日にあった出来事・行事や、家庭学習がどのくらい集中してできたかなどを具体的に文章にして書くので、あとで読み返したときに役に立ちます。
コツコツ日誌は、自分にやる気を与えてくれたり、思い出の行事などを振り返ることができる、とても素晴らしい存在です。



Q 西武台新座中は、勉強が大変で、ほかに何もできない、というウワサがありますが、本当ですか?

A 公立の中学校より勉強のレベルが高く、量が多いのは事実です。6年後の目標をみんなで達成するために、日々の学習方針を設定しています。大変かどうかは、一人ひとりによってとらえ方が違いますが、大多数の生徒が、勉強が楽しい、と感じています。そんな勉強について、生徒自身から語ってもらいましょう。

勉強は楽しいですか?



1・2年生アンケートより

放課後指導



塾に通わなくても
2年 いちのん

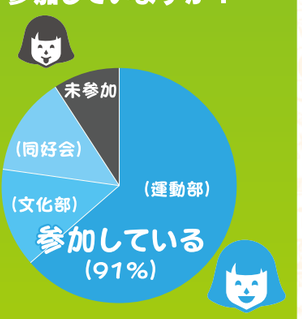
放課後、先生方はマンツーマンでわからない所を教えてくれたり、希望者には課題を出したりしてくれます。テスト前後には、特別な講習なども行ってくれます。
そのおかげで私は、1年3学期のとても悪い点数から、2年1学期のとても良い点数へ、学力を大きく伸ばすことができました。
どんなに忙しくても、ちゃんと勉強を教えてくれる先生方には、感謝とともに尊敬をしています。本当に塾に通わなくても、十分成績を伸ばしてくれる、良い学校だと思います。

わかるまで付き合ってくれる
1年 のんちゃん

私は、たまに授業がわからなくなることがあります。わからないことがあったら、その日の放課後に担当教科の先生のところに行って、補習をやってもらいます。
先生は、私がわかるまで付き合ってくれます。めんどくさい質問なども、わかるまで教えてくれます。この学校の先生方は、私が勉強でわかるまでがんばってくれる良い先生だと思います。この学校に来て勉強でわからないことが減りました。この学校に来て良かったです。

学校は、勉強だけを教える塾や予備校とは違います。
私学で6年間学ぶことの最大の価値は、
勉強以外の貴重な学びや体験が、豊富に得られることにあります。
そのために私たちは、勉強とのバランスをとりながら、
新しい出会い、楽しい出会いをたくさん用意しています。
そんな出会いについて、生徒自身から語ってもらいましょう。

クラブや同好会に参加していますか？



1・2年生アンケートより

西武台アカデミア



西武台アカデミアは、人間教育の一環としてさまざまな分野から講師を招いて、授業をしていただくプログラムです。

職業に興味が……
2年 momo

西 武台アカデミアでは、JAXAの方のお話を聞きました。私はJAXAが何かさえ知らなかったので、とても勉強になりました。講師の小川先生がなぜJAXAの仕事につこうと思ったのかなども教えていただきました。今まで興味がなかった宇宙やJAXAについて知ることができて本当に良かったです。いろいろな職業に興味がわいてきました。次の西武台アカデミアも楽しみです。

知らない自分を知る
1年 コバ

西 武台アカデミアの良いところは、普段あまり聞くことができない方の話を聞けることです。前回は、月探査機「かぐや」の担当だった講師の方から、打ち上げ映像を見せていただいたり、「かぐや」の成果などをお聞きしました。ニュースで話題になっていたので、自分ではいろいろ知っているつもりでしたが、講師の方の話を聞いて、知らないことがたくさんありました。実際に話を聞く機会はとても勉強になると思いました。

勉強合宿



勉強も友情も
3年 Karipoko

私 は今まで4つの合宿を体験しました。1年の最初にあるオリエンテーション合宿、1年の冬に行われるスキー合宿、2年の夏に行われるアメリカンサマーキャンプ、2年の夏休みに行われる夏期勉強合宿です。
私がこの中で一番印象に残っているのは、夏期勉強合宿です。この合宿では、国語、英語、数学の各先生から、ベネッセテスト対策や今までの復習などを重点的に講習してもらいました。また、この合宿では、友だちとの友情もより深めることができました。また行きたいです。

4泊5日の成長
3年 にゃんにゃん

2 年生は、7月中旬にアメリカンサマーキャンプに行き、その1週間後に4泊5日で志賀高原へ勉強合宿に行きました。勉強合宿では、ベネッセの問題を中心とした演習を行い、弱点の強化に努めました。今後の模試で少しでも点数が上げられるような期待が持てました。また、中学生になって一番長い合宿だったため、勉強だけでなく、先生方や友だちと人間的なつながりを深めることもできました。
この合宿で学び、成長したことを、これからの生活に生かしていきたいと思います。

武陽祭

生徒が主体となり、中高全校をあげて取り組む西武台伝統の学園祭。毎年9月初旬に開催されます。



力を合わせて
1年 ドンちゃん

武 陽祭は、いつも以上に皆の頑張る姿が見えます。お客様に楽しんで、感動してもらえるような、すばらしい出し物を作るために、放課後に残って頑張りました。僕は今回初めての武陽祭でしたが、先生方のサポートのおかげで、何でも自信をもって行動することができました。
また、仲間との友情を深めるチャンスでもあります。僕自身もそのような体験ができました。最後に表彰式が行われますが、その対象は似顔絵部門などがあり、お店だけではありません。とても楽しいですよ。

いつもと違う楽しさ
3年 MH

今 年の武陽祭は、昨年よりさらに面白かったです。昨年はICTの発表だけでちょっと物足りない感じがありましたが、今年は自分たちでお店を出したりして、楽しい経験になりました。
準備のときは、みんなで協力したり、ふざけあったり、店番のときも友だちといろんな話をして、いつもの授業と違う刺激があり、とても楽しかったです。最初は、人なんて全然来ないんだろうなあ、と思っていましたが、たくさんの人が来てくださり、すごくうれしかったです。いまから来年の武陽祭が楽しみです。

達成感がうれしい
1年 PRO D

今 までは小学生として見るだけでしたが、中学生になってからは見方が変わって、武陽祭の仕事などがよくわかりました。武陽祭の仕事は、楽しいのでよかったと思います。
ぼくたちは「西武台スタジオさいたま」というお笑いをやりました。そこでぼくが学んだことは、みんなで作った武陽祭は達成感があっていいなと思いました。そして一番うれしかったことは、武陽祭がちゃんと終わったことです。最初は無事に終わるのかと思っていたけど、事故もなにもなく終われたのでよかったです。来年は優秀賞をとれるようにがんばりたいです。

さらに楽しい後夜祭
1年 まつつき

今 年の武陽祭で1年A組はプラネタリウムをやりました。一番大変だったのはドーム作りでした。でも、来てくれたお客さんに「すごいね、よく作ったね」などと言われて、作った甲斐があったと感じました。
また、シフトのない自由時間には高校の武陽祭も見ることができ、とても楽しく過ごしました。さらに後夜祭は生徒だけで楽しむことができ、いろいろな催し物がありました。中でも楽しかったのは、芸人さんが来てコントをしてくれたことです。来年も楽しみです。

優秀賞とったど～
2年 ミッキー

武 陽祭は、今までに体験したお祭りとまるで違い、とても楽しいものでした。その一番の理由は、自分たちでいろいろ考えて展示を出したということだと思います。
僕たち1年A組は、「パラパラ1-A画館」という映画館をやりました。そこで僕が学んだことは、みんなで作った映画が完成した時の達成感、お客さんが映画を面白いと言ってくれた時のうれしさ。そして何よりうれしかったのは、1年A組が、中学生の部で優秀賞をとったことです。来年も優秀賞をとれるよう、がんばりたいです。

スキー教室

スキー教室は、毎年2月、菅平高原で2泊3日で行います。ビギナーでも、最終日にはみんな楽しさとコツを身につけています。

次は上級者
3年 らいじんぐさん

僕 は、幼稚園の頃にスキーをやった経験があり、上手なクラスにしました。慣れるまでちょっと時間がかかりましたが、だんだん速度を出すことができました。昼食や夕食もとてもおいしくて、おかわりしてしまいました。最後の日には、上級者用のコースで滑り、何回も転びましたが、上手になったことを実感しました。帰る時には、もっと滑りたい、と思い、スキーに連れて行ってと親に頼みました。ここで覚えたことを忘れる前にスキーに行って、上級者用のコースで滑れるように練習しようと思います。

練習の大切さ
3年 ○○38号

僕 は、これまでスキーをやった経験はありませんでしたが、簡単にできるだろうと思っていました。でも、いざやってみると、なかなか滑れず、みんなに迷惑をかけてしまいました。そのとき僕は、簡単そうに見えるものでも実際は難しく、練習が大切だということを痛感しました。
考えてみると、勉強でも同じことが言えると思います。テスト前だけ一生懸命勉強するのではなく、毎日少しずつの積み重ねが実力になると思いました。もっと家庭学習をがんばっていこうと思います。



体育祭



毎年6月に開催する体育祭。高校生と一緒に、人工芝の第2グラウンドで、さまざまな競技を行います。

雰囲気いいよ
3年 リサリサ

中 学生は人数が少ないので、参加種目が「徒競走」「障害物リレー」「大縄跳び（男子）」「玉入れ（女子）」だけですが、高校生が盛り上げてくれたりして、その場の雰囲気がよく、とても楽しいです。白、青、赤、緑と4組に分かれ、チームで点数を競うので、うれしかったりくやしかったりします。
お昼は、学食の方に作っていただくおいしいお弁当です。来年は中学生も人数が増えているので、もっと種目が増えているかもしれません。新しい後輩たちと盛り上がりたいと思います。

ちょっとビビった
2年 ラガーマン

入 学して初めて参加した体育祭。開会式で並んだ時は、高校生との人数の差や体格の差に、ちょっとビビりました。
チームは4つで、僕は青組でした。中学生の競技は3つあり、障害物競走、100メートル走、女子は玉入れ、男子は大縄跳びです。特に一番の目玉の大縄跳びは必死に練習をしました。
高校生も競走など、さまざまな競技をやっていて、迫力がありました。最初は緊張しましたが、だんだん慣れてきて、とても楽しくできたと思います。

特技



5年連続で埼玉県大会優勝 全国大会出場

3年 あやみん

私は小学1年からフルコンタクト空手と伝統空手をやっています。今まで数多くの大会に出ていますが、そのなかでも自慢できることが2つあります。ひとつは、小学5年から中学3年まで、埼玉県大会で毎年、組手で優勝していること、そして、優勝できたことで全国大会に出ていることです。

もうひとつは、小学5年の時、全国大会で準優勝したため、4年に1度開催される世界大会（この時はタイで開催）に日本代表で行けたことです。結果は3位銅メダルでした。とてもいい経験ができました。

これからも私は、結果だけにこだわらず、自分自身のため、空手は続けていくつもりです。







クラブ活動









笑顔と精神力

2年 みゆな

私は、バトン部に入部して、学んだことがたくさんありますが、一番大切なことは、笑顔と強い精神力だと思います。私は最初、笑顔を作ることばかり考えて、上手く笑顔を作ることができなかったのですが、楽しく踊ろう、と思いはじめてから、自然に笑顔になってきました。また、技ができず、挫折しそうになったこともあります。

でも、先輩たちに追いつきたいという思いで、あきらめずに全力で練習を重ねたら、できるようになりました。この時、達成感を強く感じました。私は、バトン部に入って本当に良かったと思っています。

高校生に囲まれて

3年 もち

私は今、演劇部に所属しています。中学生は2名で、あとは高校生です。普段は裏方の仕事をやらせていただいていますが、役をいただくこともあります。演劇部のメインといえるイベント「武陽祭」では、体育館やスクリーンを使う劇なので、とても勉強になりました。OB、OGの先輩方も指導に来てくださり、中学生・高校生に関わらず、大きな成長のチャンスになりました。演劇部は、多くの高校生に囲まれた、普通の中学生には体験できない部活動です。

この貴重な経験を通して、自分自身を成長させていきたいと思います。

いっしょに勝利を

3年 LATEM

サッカー部は中学生だけで活動しています。

最初は1期生だけだったので人数が揃わず、試合ができませんでしたが、2期生が入って11人ぴったりとなりました。他校との練習試合では、2ケタ対ゼロという、サッカーとは思えないほどの大差で負けました。初の公式戦となる新人戦でも負けてしまいましたが、点数を1ケタにおさえられたのは、練習の成果だと思います。

たくさん勝利を勝ちとって、みんなと喜び合いたい。そのためには人数も必要です。サッカーに自信がある生徒に、たくさん入学してもらいたいと思います。

部活をやろう！

2年 NAOKI

西武台新座中では、週3回の6時限の日に部活があります。部活の種類は、バスケットボール部やサッカー部、テニス部、剣道部、バトン部など、いろいろあります。

僕の所属するバスケットボール部は、中学生だけで活動しています。月曜日に屋上で練習をして、水曜日にランニング、木曜日に近くの体育館を借りて練習しています。今年はバスケットボール部とサッカー部が新人戦に出場しました。

西武台新座中に入学したら、ぜひ部活に入ってください。みんなを待っています。

体力がメキメキと

1年 テニスPlayer

僕はテニス部に入っています。サッカー部、ラグビー部、テニス部は第2グラウンドでやります。

僕は、初めの頃は、体力がまったくないと言ってもよいほどありませんでした。でも何カ月かすると、グラウンド8周などふつうにできるようになりました。

理由は2つです。1つ目は主に走ること、2つ目はできる日だけでもスタミナをつけることです。これで僕も体力がつきました。みなさんも少しずつ自分のやり方で体力をつけるといいのではないかと思います。どんなにつらくても頑張れば、それだけのことは良い方向に自分に返ってきます。

給食



やめられない、とまらない……

1年 GenGen

僕は学校が大好きです。特に給食が大好きです。月初に献立表が配布されますが、その表の好きなメニューに印を付けて、毎日の給食を楽しんでいます。特に僕のオススメは、ラーメン、牛丼、ハヤシライスです。デザートも毎日あり、プリンやゼリーも出てきます。給食は毎日三時間目が終わると、食堂で少人数のグループで食べます。話も盛り上がり、二段とおいしく感じます。僕は毎日おかわりをするので、友達を待たせてしまうこともあります。申し訳ないなあと思うけれど……やっぱり、おかわりはやめられない、とまらない……。

大好き！ 給食

2年 ロコのん

私は好きです。給食が。特にあげ物。その中でも唐あげ。私は友だちに「大食い」と言われますが、あまり食べない方だと思います。でも食堂のご飯を食べると次から次にハシが進み、そのぶん幸せが口に広がり、辺りがのほほんとした感じになります。そのせいで先生には「次の授業、また間に合わなくなるよ」とか言われます（笑）。

私は犬の名前も口コと名付けたくらい、口コモコというハワイの家庭料理が好きです。それを食堂の方に話したら、しばらくして口コモコ丼が出ました！ 感動しました。とてもおいしくて。

女子にウレシイ

2年 ブラウン

給食は食堂で食べます。中学生は、高校生の給食時間の1時間前に食べるため、自分たちのペースでゆっくり食べることができます。友だちとの友情や、先生も一緒に食べるので、先生との信頼感も生まれます。特に女子が喜んでいるのは、いつもデザートが付いていることです。フルーツやプリン、ゼリー、たまにケーキも出ます。また、月1回ほどの「お楽しみ学食メニュー」では、高校生が食べている学食メニューからチョイスして食べたり、1年の終わりにはバイキングもあります。いつも給食の時間が待ちどおしいです。

毎日、楽しみ！

1年 Aiyuri

私は、この学校の給食が大好きです。なぜなら、バランスがとても良いし、見た目もきれいで、とてもおいしいからです。

学期末には「おたのしみ給食」が出ます。生徒にどんな食べ物を出してほしいかアンケートをとって、希望の多かったメニューが給食に出るというものです。1学期には、骨付き肉やアイスなどたくさん出ました。とてもおいしかったです。

このように、毎日給食が楽しみになってしまうほど給食はおいしいです。私はこんな給食が大好きです。


生徒の一番人気「オムライス」



Act on the GLOBE
SEIBUDAI NIIZA
Junior High School

西武台新座中学校

お問い合わせ：TEL.048-424-5781

西武台新座　検索

制服紹介


3年 Karipoko


3年 Mikuru_hr

学校法人武陽学園　西武台新座中学校・西武台高等学校　〒352-8508　埼玉県新座市中野 2-9-1